

広島国際大学ヒューマンハーモニックス部 (広島国際大学)

平成
24年度

◎チーム紹介

「広島国際大学ヒューマンハーモニックス部」は、歌うことが大好きな学生が集ったサークルです。私たちは、歌のジャンルの中で楽器等を一切使わず、人の声のみで音楽を作り上げる「アカペラ」をしています。

ワクワク学び隊では、子どもたちに歌うことの楽しさ、気持ちよさを感じてもらおうとともに、「人の声でこんな音が出せるんだ」ということを知ってもらいたいなと思っています。

◎活動の様子

活動教室：府中中央小学校教室（府中町）

日 時：平成24年9月26日（水）14：30～15：30

場 所：府中町立府中中央小学校

参加人数：5名（大学生ボランティア）、11名（子ども）



「アカペラって、知ってる？」という子どもたちへの問いかけから始まりました。「オー・シャンゼリゼ」の歌を5人の学生が1人1パートから、人数を増やして歌っていき、実際に歌を聴きながらアカペラについて知ることができました。

次に、「ふるさと」の曲を聴きました。今回、みんなでチャレンジするのはこの曲です。2つのパートに分かれて、練習開始です。学生から「じょうずだね」「だんだん、うまくなってきたよ」「がんばろう」「口がしっかり開いていていいね」と声かけしてもらった子どもたちは、とても嬉しそうでした。



さて、いよいよ2つのパートを合わせて、発表です。活動時間が短かったにもかかわらず、2つのパートの子どもたちの歌声がぴたっと合ったとき、学生も思わずにっこり。ボランティアさんから温かい拍手をいただきました。

最後は、「空も飛べるはず」「ハナミズキ」のアカペラを聴きました。子どもたちは、みんな真剣に聴いていました。

○大学生の皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

- ・ 自分たちの持っている力を出し切ることができました。子どもたちはアカペラに触れることができ、楽しんでもらえたように感じることができました。
- ・ 将来目指す仕事では子どもに接することがあるため、この活動をとおして勉強になります。
- ・ いろいろなところでアカペラを披露して、多くの人々にアカペラのことを知ってもらいたいし、自分たちの技術向上にもつなげていきたいと思っています。

○市町スタッフの皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

- ・ 学生さんが来てくれると、子どもたちはとても喜びます。
- ・ 学生さんに来てもらうと、普段、教室でできない活動をしてもらえるので、とてもよいと思いました。

◎チーム紹介

「広島国際大学ヒューマンハーモニックス部」は、広島国際大学の12名からなるチームです。活動内容は、チームのメンバーによるアカペラの歌の披露や簡単な合唱の指導です。アカペラという音楽を通して子どもたちに歌う楽しさを感じてもらおうとともに、一緒に音楽を創りあげることによって相手を思いやる気持ちや協調性を高めていきたいと思っています。

◎活動の様子

活動教室：府中町府中北小学校放課後子ども教室

日時：平成24年2月15日（水） 15：00～16：15

場所：府中北小学校

参加人数：4名（大学生ボランティア）、13名（子ども）



楽器による伴奏がない、「アカペラ」で「オー・シャンゼリゼ」の歌声を聞いた子どもたちは、素敵なハーモニーにびっくりしていました。

次の曲は「Happy Birthday to you」。この曲は、ヒューマンハーモニックスのメンバーに教えてもらい、メインのメロディと2つのハーモニーに分かれて練習し、みんなで歌うことになりました。



「体の力を抜いて歌おう。」「口だけじゃなくって、目も大きく開いて歌うんだよ。」「いいね。上手だよ。」、優しく具体的な指導のもと、子どもたちは、みるみるきれいな声で歌えるようになりました。

歌声でマラカスなどの楽器の音を表わすボイスパーカッションの入った歌（「風になりたい」、「さんぽ」など）も聞くことができ、子どもたちは、歌う楽しさやハーモニーをつくり出すおもしろさを感じる事ができました。



○学生の皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

このような活動は初めてでしたが、概ね予定通りに行うことができました。日頃は主に学内だけの活動ですが、今回、このような活動ができ、地域の方や子どもたちと楽しい時間を過ごすこともできました。

子どもと何を話したり、どう接したりすると良いか悩みましたが、子どもと歌の練習をしているうちに自然に元気になり、楽しく歌うことができました。

打合せや練習が思うようにいかなかったところもあり、次回は是非、子ども向けの内容をさらに充実させ、クオリティの高いものにしてやってみたいと思っています。

○市町スタッフの皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

運営がとても上手で、子どもたちをうまく巻き込んでの活動でした。いつもやんちゃな1年生が一生懸命アカペラを練習している姿を嬉しく思いました。練習後は、3グループで声を合わせてハピバースデーチューを歌ったことで、達成感も感じられたと思います。

子どもたちの感想は、ほとんどの子が楽しかったとか、お兄さん・お姉さんの声がきれいでしたという感想でした。また、アカペラを初めて生で聞いたようで、目を輝かせて聞いていました。